

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

シンガポールからやってきたメスのミニカバが5月10日にデビュー！ かわいらしくて親しまれる愛称を募集します。

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL（ニフレル）」では、2017年5月10日（水）10時30分より、シンガポール動物園からやってきたメスのミニカバ1頭が「みずべにふれる」ゾーンにデビュー、愛らしい姿とユニークな生態をご覧ください。また、当日から5月21日（日）までの期間、かわいらしくて親しまれる愛称を一般募集します。

なお、ニフレルでは開業時よりオスのミニカバ「モトモト」を飼育展示していますが、5月10日以降は交互に入れ替えて展示します。

今回デビューするミニカバは、2012年12月17日にシンガポール動物園で生まれた4歳のメスです。2017年4月12日（水）に成田空港に到着、検疫所での検疫期間を経て、4月28日（金）の21時30分に、ニフレルのバックヤードへ搬入しました。

搬入後すぐにエサを食べ始めるなど非常に落ち着いており、健康状態も良好なことから、「みずべにふれる」ゾーンのミニカバコーナーにてご覧いただくこととなりました。

ニフレルでは、開業時よりオスのミニカバ「モトモト（3歳）」を飼育展示しておりますが、今回展示するメス、「モトモト」ともにまだ若く、互いを異性と認識せずに闘争してしまう恐れがあるため、交互に展示しながら、将来のカップル成立にむけてお見合いなどを慎重に進めてまいります。

【5月10日（水）以降のミニカバの展示について】

《5月10日（水）～21日（日）》

開館～16:00：メスのミニカバ ※5月10日（水）のみ10:30～16:00

16:00～閉館：オスの「モトモト」

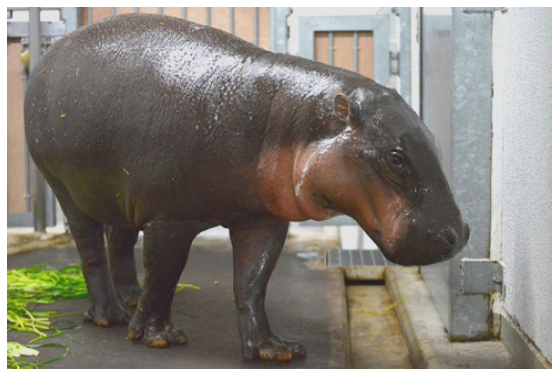
《5月22日（月）以降》

メスのミニカバとオスの「モトモト」を1日ごとに交互に展示

※生きものの状態により変更する場合があります。

【取材のご案内】

メスのミニカバデビューの取材をご希望の方は、下記までお問い合わせください。また、搬入時の写真や動画のご提供も可能です。



今回展示するメスのミニカバ



ニフレルへの搬入の様子

お問い合わせ：NIFREL（ニフレル） PR・広報担当 田井、西前

TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL:nifrel.pr@nifrel.jp

【今回デビューするミニカバについて】

《性別》メス
《体重》160kg(推定)
《誕生日》2012年12月17日(4歳)
《出生地》シンガポール動物園
《搬入日》2017年4月28日
《特徴》面長で、ノドのあたりがピンク色なのが特徴。ニンジンや大根が大好きで、野菜以外にもリンゴやバナナなどの果物、イネ科の生草など、好き嫌いなく何でもよく食べる。好奇心旺盛で、搬入直後から担当キュレーターに近寄ってくるなど人懐っこい。



【愛称募集について】

《募集期間》 2017年5月10日(水)～21日(日) ※メールの場合は21日着信有効
《応募方法》 ■ニフレル館内での応募方法
ミニカバ展示エリア前の応募ボックスに下記を記載して投函していただきます。
①愛称と命名理由 ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号
■メールでの応募方法
専用のメールアドレスに下記を記載してご応募いただきます。
①愛称と命名理由、②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤メールアドレス
<ご応募専用メールアドレス> minikaba@nifrel.jp
※個人情報本イベントに関わる目的にのみ使用いたします。
《選考方法》 ニフレル館長とミニカバ担当キュレーターが、応募の中から選考します。
《プレゼント》 命名者の中から抽選でミニカバグッズのセット(3,000円相当)を計3名様にプレゼント
《お問合せ》 ニフレルインフォメーション 0570-022060(ナビダイヤル)
《担当キュレーターからのコメント》
ニフレル搬入後すぐにエサを食べだす、とても食欲旺盛な女の子です!好き嫌いなく何でも食べますが、今のブームはなんと大根(笑)。面長でノドのあたりがピンク色なのが特徴です。
ぜひかわいらしくて親しみやすい名前をつけてあげてくださいね!
※新しい愛称と発表方法は、後日改めてお知らせいたします。

【ミニカバの展示入れ替えについて】

ミニカバは、絶滅の恐れのある貴重な動物として、ワシントン条約の付属書IIに掲載されており、ニフレルでは、2015年11月の開業時からオスの「モトモト」を飼育展示しています。

通常、ミニカバは4歳から5歳で繁殖可能と言われていますが、今回展示するミニカバが4歳、モトモトが3歳と、まだどちらも若く、互いを異性として認識せずに闘争してしまう恐れがあります。貴重なミニカバを安全に飼育し、将来の繁殖と種の保存につなげるため、当面の間は2頭を入れ替えながら、交互に展示します。

なお、2頭同時のペア展示については、2頭の相性を慎重に判断して改めてご案内いたします。



【館内全体で新しいミニカバのデビューをお祝いします】**ミニカバデザインのカップがかわいい!
ミックスジュースアイスバー登場**

■場所: 2Fピクニックカフェ「EAT EAT EAT」

ミニカバがまるでアイス丸飲みするように大きく口を開けたカップデザインのアイスバーが登場。

大阪ならではのミックスジュース味がベースに、吉野葛を使ったトロっとしたこだわりの食感。中にはたくさんのトッピングが「シャリシャリ」「ふわふわ」「パリパリ」と楽しめる、ぜいたくなアイスバーです。

アタリが出るとミニカバのぬいぐるみをプレゼント。

■販売価格: 450円(税込)

■期 間: 4月26日より販売中

**ミニカバと一緒に記念撮影**

■場所: 2Fフォトサービス「ニフレルカメラ」

人と人がふれあってシャッターをきる新感覚の「ニフレルカメラ」の背景に、ミニカバ動画が登場。他にもニフレルカメラ初登場の生きものが現れます。ベストなタイミングで撮影をお楽しみください。

■販売価格: 1,000円(税込)

■期 間: 5月中旬開始予定

**ミニカバグッズが勢ぞろい**

■場所: 1Fスーベニアショップ「NIFREL×NIFREL」

ミニカバをモチーフにしたグッズがずらりと並びます。

■商品例: ぬいぐるみ、チョコランチ、ポッチャリキーチェーン、ねそべりストラップ、ブラッシュマグネット、ウォータードームキーチェーン、ミニタオルなど。

【生きているミュージアム『NIFREL』 施設概要】



名 称	NIFREL (ニフレル) (館長：小畑 洋)
運 営 会 社	株式会社海遊館 (本社：大阪市港区、社長：三輪 年)
所 在 地	吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル
営 業 時 間	10:00～20:00 最終入館は 19:00
休 館 日	年中無休 ※年1回設備定期点検のための臨時休業がございます。
施 設 内 容	7つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、すがたにふれる、WONDER MOMENTS、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる(生きもの約 150 種・約 2000 点)】 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200 m ² ・112 席)、スーベニアショップ(NIFREL×NIFREL)
入 館 料 金	大人(16 歳以上)・高校生 1,900 円、小・中学生 1,000 円、幼児(3 歳以上)600 円
交 通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩 2 分
駐 車 場	約 4,100 台(EXPOCITY 全体用駐車場)
構 造 規 模	S 造 (一部 SRC 造、RC 造) 3 階建
建 築 面 積	約 3,500 m ² (約 1,060 坪)
延 床 面 積	約 7,200 m ² (約 2,180 坪)

※ 公式ホームページ	http://www.nifrel.jp
※ ツイッター	http://twitter.com/nifrel_official
※ Facebook	http://www.facebook.com/nifrel.jp
※ インスタグラム	http://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL